## 令和6年度

# 上下水道事業年報

所沢市上下水道局

#### はじめに

令和6年度は、令和6年元旦に発生した能登半島地震による被害の長期化、豪雨、記録的な猛暑、令和7年2月に八潮市で発生した下水道管の破損に起因するとみられる大規模な道路陥没など災害や地球温暖化の影響を強く感じることとなりました。

下半期には内閣総理大臣とアメリカ大統領の交代があり、政治や経済 への影響が注目されています。

物価は、令和4年度から同水準で高騰を続け、令和6年度も家計を圧 迫し、経済活動や人々の生活環境に大きな影響を及ぼしています。

こうした状況下における所沢市の上下水道事業の内容を、「令和6年度 上下水道事業年報」としてまとめました。

水道事業では、令和6年度末の給水戸数は171,189戸(前年度比2,011戸の増加)、給水人口は342,280人(前年度比375人の減少)で、普及率は99.99%、年間配水量は35,338,880㎡(前年度比444,730㎡の減少)となりました。水道施設の整備については、老朽管の更新事業など、市内各地区に耐震性を有するダクタイル鋳鉄管等8,402.9mを整備しました。浄水場施設の整備については、災害時における安定給水を図るため、東部浄水場着水井の耐震補強工事を施工するとともに、東部浄水場管理棟外壁等の改修工事を実施しました。

下水道事業では、令和6年度末の行政区域内人口342,296人に対し、処理区域内人口は326,416人(前年度比333人の増加)、普及率は95.4%となりました。また、水洗化人口は322,202人(前年度比327人の増加)で水洗化率は98.7%となっています。下水道施設の整備については、第4期市街化調整区域下水道整備事業の最終年度として、汚水管3,053mを布設しました。また、雨水を地下に浸透させることにより雨水流出抑制を図り、浸水被害の軽減につながる道路雨水桝210か所の浸透化、さらに下水道管渠1,821mの更生工事などの地震対策工事を実施しました。

計画の面では、令和7年度から令和16年度までを計画期間とする「所 沢市下水道事業経営計画」を、能登半島地震を教訓に上下水道一体で耐 震化を進めるべく「所沢市上下水道耐震化計画」を策定しました。

所沢市上下水道局は、今後も、いのちの水を24時間365日安定して供給するとともに、お使いいただいた水をきれいにして地球に戻すことで良好な水循環社会の形成を担ってまいります。

所沢市上下水道事業管理者 鈴木 哲也

### 目 次

第	1	編	機構
퐈	- 1	孙田	10支1円

			3 施	設の概要	
(1)	組織図	1	(1)	所沢市の主な水道施設配置図	40
(2)	事務分掌	2	(2)	施設別概要	41
(3)	職員の配置表	4		《第一浄水場》	42
				《西部浄水場》	43
				《南部浄水場》	44
第2約	編 水道事業			《東部浄水場》	45
				《上下水道局庁舎》	46
1 令	和6年度事業概要		(3)	導•送•配水系統図	47
	令和6年度事業概要説明	5	(4)	配水区域高低図	48
(1)	最近5か年主要指数一覧	7	(5)	薬品使用量	49
(2)	業務概況	8	(6)	電力使用量	49
(3)	月別有収水量	10			
(4)	月別給水収益調定額	10			
(5)	配水量分析表	11	4 水	質	
(6)	水道事業職員の配置表	12	(1)	水質検査(試験)結果	51
(7)	水道料金収納別内訳	13			
(8)	諸業務状況	13			
(9)	月別給水装置工事申込受付状況	14	5 水	道料金等	
(10)	量水器口径別設置数	14	(1)	水道利用加入金	57
(11)	月別漏水件数	15	(2)	水道料金体系	57
(12)	導·送·配水管延長		(3)	設計審査手数料	58
	年度別口径別布設状況	16	(4)	工事検査手数料	58
	導·送·配水管布設状況	16	(5)	指定給水装置工事事業者指定·更新手数料	58
	口径別•管種別延長	17	(6)	指定給水装置工事事業者証再交付手数料	58
	導水管延長	17	(7)	給水条例第31条第2項の確認手数料	58
	送水管延長	18	(8)	各種証明書の交付手数料	58
	配水管延長	18	(9)	工事負担金	59
			(10)	水道料金の変遷	60
			(11)	水道利用加入金の変遷	64
			(12)	県内他市との水道料金比較	65
2 財	· 務				
(1)	収益構成表	19			
(2)	費用構成表	20	6 資	料	
(3)	損益計算推移表	21	(1)	水道事業のあゆみ	66
(4)	比較損益計算書	22	(2)	用地一覧表	75
(5)	比較貸借対照表(資産の部)	24	(3)	災害対策状況	76
	比較貸借対照表(負債・資本の部)	26			
(6)	給水原価構成	28			
(7)	供給単価及び給水原価	28			
(8)	供給単価・給水原価比較推移表	29			
(9)	収益的収入及び収益的支出	30			
(10)	資本的収入及び資本的支出	32			
(11)	経営分析	34			
(12)	企業債利率別集計表	38			
(13)	埼玉県営水道用水受水単価の推移	39			

#### 第3編 下水道事業

1	令	和6年度事業概要		4	下	水道使用料等	
		令和6年度事業概要説明	77		(1)	排水設備指定工事店の指定申請手数料 … 11	7
	(1)	整備状況(普及状況)	79		(2)	排水設備工事責任技術者の登録申請手数料 11	7
	(2)	下水道事業職員の配置表	80		(3)	下水道使用料体系	7
	(3)	月別有収水量	81		(4)	下水道使用料の変遷 11	8
	(4)	月別下水道使用料調定額	81		(5)	下水道事業受益者負担金単位負担金額 … 12	0
	(5)	年度別下水道使用料内訳	82		(6)	公共下水道事業分担金の額12	0
	(6)	水洗便所改造資金貸付金	82		(7)	県内他市との下水道使用料比較 12	1
	(7)	下水道事業受益者負担金	83				
	(8)	公共下水道事業分担金	83				
	(9)	汚水·雨水·合流管延長		5	資	料	
		汚水·雨水·合流管布設状況	84		(1)	流域下水道流入下水水質調書 12	2
		形状別管延長			(2)	下水道事業のあゆみ 12	6
		汚水管·雨水管·合流管 合計	85		(3)	マンホール蓋デザインの種類12	9
		汚水管	86		(4)	デザインマンホール蓋等設置箇所 13	0
		雨水管	87				
		合流管	88				
		素材別管延長					
		汚水管·雨水管·合流管 合計 ·········	89				
		汚水管	90				
		雨水管	91				
		合流管	92				
	財						
		収益構成表	93				
		費用構成表	94				
		比較損益計算書	95				
	(4)	比較貸借対照表(資産の部)	97				
	, ,	比較貸借対照表(負債・資本の部)	99				
		汚水処理原価構成					
		収益的収入及び収益的支出					
		資本的収入及び資本的支出					
		経営分析					
		企業債利率別集計表					
(	10)	流域下水道維持管理負担金	110				
3	施	設の概要					
	(1)	所沢市の主な下水道施設配置図	111				
		施設別概要					
		《ポンプ場》	113				
		《貯留施設•滯水池》					
		《調整池》・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
		《その他の施設》					
	(3)	下水道処理区域図	116				